

【講演・発表・助言原稿】

タイトル「PTA 研究発表」

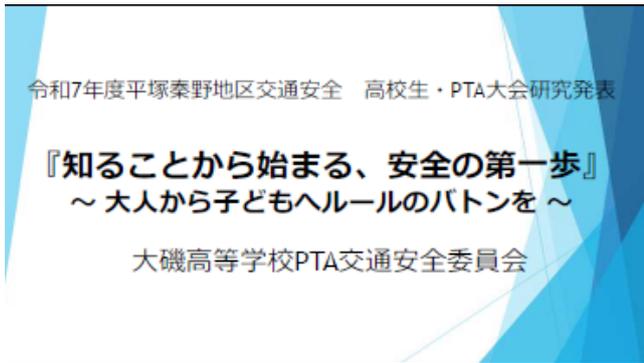
講演者 大磯高等学校 P T A 交通安全委員会一同

学校名 大磯高等学校 P T A

講演テーマまたは研究テーマ

『『知ることから始まる、安全の第一歩』～大人から子どもへ ルールのバトンを～』

1 はじめに



大磯高校の学校紹介

グローバル教育研究推進校として、イングリッシュキャンプやオーストラリア研修旅行の取り組みなどが行われている。



交通安全委員会の活動について

2.交通安全委員会の活動について



登下校指導の際に、見られた違反事例

登校調査報告 令和7年5月15日実施

| チェックポイント | 人数 |
|-------------|-----|
| 一時停止違反 | 96人 |
| 右側通行 | 2人 |
| 並列走行 | 19組 |
| 信号無視 | 4人 |
| イヤホン着用(自転車) | 38人 |
| スマホ使用(自転車) | 0人 |
| ヘルメット着用 | 10人 |

自転車の違反の反則金が令和8年度から改訂される

自転車の違反 反則金(令和8年4月1日～)

| | |
|---------------|---------|
| ながら運転 | 1万2000円 |
| 道新機下りた踏切立ち入り | 7000円 |
| 信号無視 | 6000円 |
| 歩道通行・逆走など | 6000円 |
| 一時不停止 | 5000円 |
| ブレーキ利かないなど | 5000円 |
| 車差し・イヤホンで音楽など | 5000円 |
| 無灯火 | 5000円 |
| 並んで走行 | 3000円 |
| 2人乗り | 3000円 |

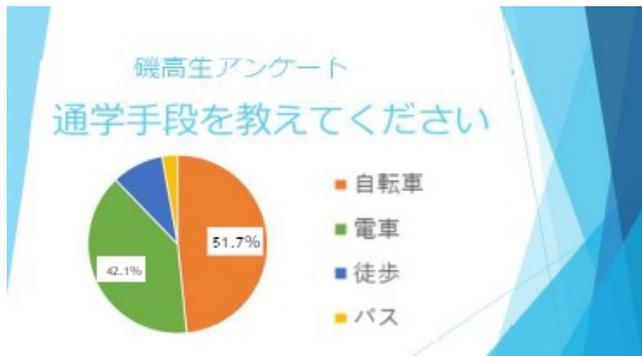
学校周辺の危険箇所

学校周辺地図

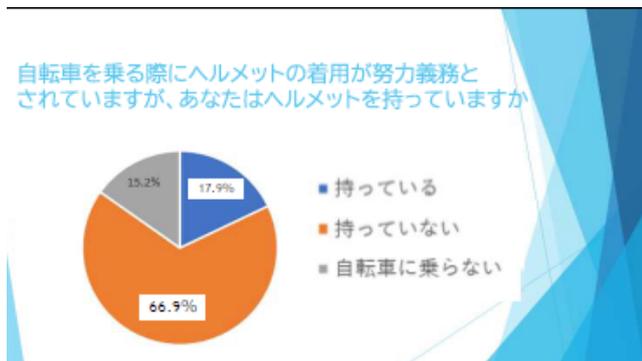


大磯高校生の通学手段

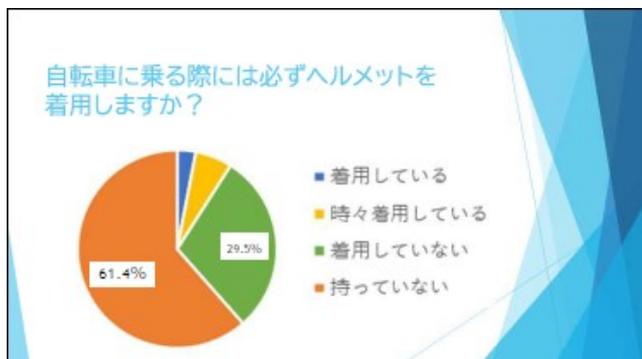
自転車が5割、電車が4割と多くを占める



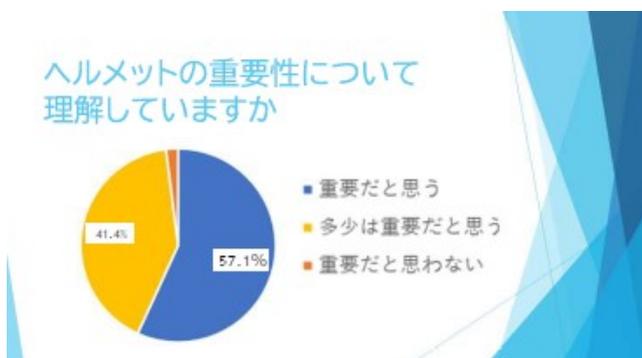
ヘルメットを持っているか。



自転車を乗る際に、ヘルメットを着用するか

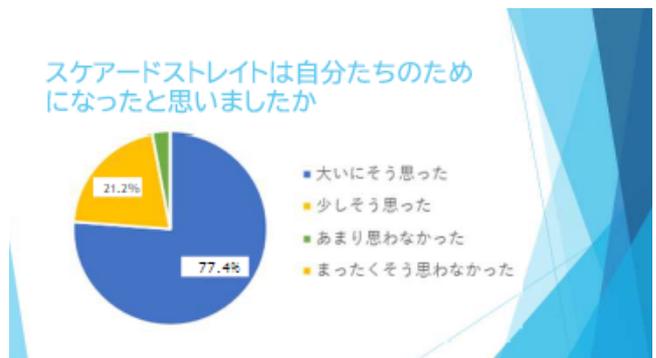
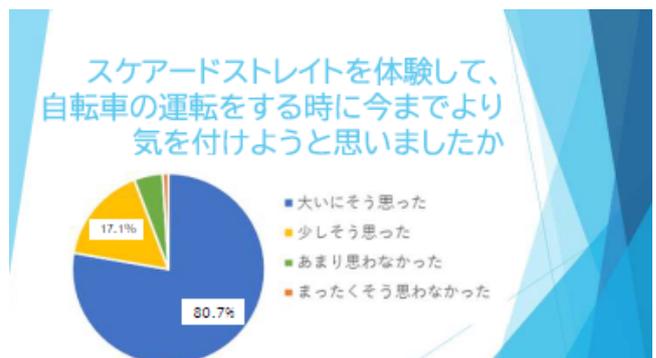


ヘルメットの重要性を理解しているか



ヘルメットの重要性を理解している生徒は多いが、着用している生徒の割合が1割しかいないことは課題である。

スケアードストレイトの実施



スケアードストレイトの実施は、生徒の自転車に対する危機管理の意識を大いに向上させる効果を得ることができた。

Q1 2023年に義務化された
「ヘルメットの努力義務」とは？

- A: 着用しないと罰金
- B: 着用は必要ないという意味
- C: 法的拘束力はないが推奨される状態
- D: 全年齢対象で努力義務

答え

D

全年齢対象で努力義務

Q3 実際に検挙数が多い
違反はどれ？

- A: 飲酒運転
- B: ながらスマホ
- C: 信号無視
- D: 二人乗り

答え

C

信号は守る義務があります

Q2 道路交通法で「軽車両」に
分類されるものは？

- A: 自転車とキックボードのみ
- B: 自転車と原付バイク
- C: 自転車とリヤカーなどの荷車
- D: 自転車は歩行者の仲間

答え

C

軽車両は歩道ではなく
原則として車道の左側通行



発表の最後に、令和8年4月1日から施行される交通反則通告制度に対応できるように自転車に関わるクイズの出題をした。会場が一体となり、参加している様子がとても印象的だった。